

令和6年度 岡山県生涯学習センター運営協議会

第2回会議 開催要項

日時 令和6年11月12日(火) 10:00~12:00

場所 岡山県生涯学習センター 講義棟1階 会議室

1 開 会

・あいさつ

岡山県生涯学習センター所長

2 議 事

(1) 令和6年度事業の取組状況と課題について

ア 社会教育主事講習[B]

イ 生涯学習大学

(2) 令和7年度新規事業(案)について

(3) 人と科学の未来館サイピアについて

ア 令和6年度 取組状況

イ 令和7年度 事業計画(案)

3 その他

4 閉 会

《別添資料》

- ① 生涯学習センターだより 《No.61》
- ② 生涯学習大学受講案内 《令和6年度後期》
- ③ 令和5年度 事業のまとめ 《人と科学の未来館サイピア》

令和6年度 岡山県生涯学習センター運営協議会委員名簿

(任期:R6.6.1~R8.5.31)

	氏 名	所 属 ・ 役 職
1	浅野 浩一	岡山県中小企業家同友会 副代表理事 社員教育求人委員会委員長
2	影山 美幸	山陽新聞社論説委員会 委員
3	川埜 誠	瀬戸内市立裳掛小学校 校長
4	○ 越宗 哲生	岡山県立烏城高等学校 校長
5	澤山 優花	ノートルダム清心女子大学 学生
6	柴田 健志	岡山県ボランティア・NPO活動支援センター 副センター長
7	二階堂 裕子	ノートルダム清心女子大学 文学部現代社会学科 教授
8	花房 功基	岡山県青年団協議会 会長
9	◎ 福島 治子	くらしき作陽大学 子ども教育学部 学部長・教授
10	美咲 美佐子	特定非営利活動法人岡山市子どもセンター 代表理事

◎:会長、○:副会長

(50音順)

【事務局】

	氏 名	所 属 ・ 役 職
1	栗原 宏之	岡山県生涯学習センター 所長
2	細川 隆司	岡山県生涯学習センター 次長(総務課長)
3	長瀬 俊子	岡山県生涯学習センター 総括参事(振興課長)
4	栗政 和明	岡山県生涯学習センター 振興課 社会教育主事(主幹)
5	原 寄 敦史	岡山県生涯学習センター 振興課 指導主事(主幹)
6	西野 舞子	岡山県生涯学習センター 振興課 社会教育主事(主任)
7	福田 和仁	岡山県生涯学習センター 振興課 社会教育主事(主任)
8	山本 剛士	岡山県生涯学習センター 振興課 社会教育主事(主任)
9	津島 延佳	岡山県生涯学習センター 振興課 社会教育主事(主任)
10	西尾 昌平	岡山県教育庁生涯学習課企画推進班 総括副参事(企画推進班長)

【指定管理者】

	氏 名	所 属 ・ 役 職
1	武市 昌之	一般財団法人岡山県青年館 統括責任者
2	黒住 祐衣	人と科学の未来館サイピア プラネタリウム責任者

岡山県生涯学習センター運営協議会設置要綱

(設置)

第1条 岡山県生涯学習センター所長（以下「所長」という。）の諮問に応ずるため、岡山県生涯学習センター運営協議会（以下「運営協議会」という。）を設ける。

(組織)

第2条 運営協議会は、15名以内の委員をもって組織する。

2 委員は、生涯学習の関係者、教育関係者並びに学識経験のある者の中から、所長が委嘱する。

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は再任されることができる。

(会長、副会長)

第4条 運営協議会に会長1名、副会長1名を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、運営協議会を代表し、会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 運営協議会の会議は、会長が招集する。

2 運営協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(専門委員会)

第6条 運営協議会に必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の組織及び運営に関する事項は、別に定める。

(庶務)

第7条 運営協議会の庶務は、岡山県生涯学習センターにおいて処理する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、運営協議会の運営について必要な事項は、会長が定める。

附則

この規則は、平成24年4月24日から施行する。

岡山県生涯学習センターの役割

○県民の生涯にわたる学習活動の振興を図る。	(岡山県生涯学習センター条例 第1条, 第2条)
・生涯学習指導者の養成及び生涯学習関係者の研修	
・生涯学習に関する情報の収集及び提供並びに生涯学習相談	
・生涯学習に関する講座の開設	
・生涯学習に関する調査及び研究	
・科学に関する学習の機会の提供	

岡山県生涯学習センターには、上記の役割が条例で定められており、昨年度より、社会教育人材の育成や必要とされる知識・技能の習得、資質向上を重点的に行っている。
また、県民の生涯にわたる学びを支援していくことも必要であるため、県民自らが主体的に取組、体験的な活動を通じて学びを得られるような場づくりも行っている。

2(1) 令和6年度 振興課事業取組状況

※人数は10月末日までに終了した事業

	事業・研修会名	実施日	参加者数等	備考
人材育成	生涯学習・社会教育関係職員研修講座初任者研修	①5/17 ②11/8	56	
	生涯学習・社会教育関係職員研修講座スキルアップ研修 ファシリテーション・コーディネーション スキルアップ講座	9/26, 9/27	20	
	生涯学習・社会教育関係職員研修講座スキルアップ研修 主体的に参画する住民を育てる事業づくり	①6/4 ②6/28 ③1/10	7	
	若者発! まちプロ	7/6, 7/21, 10/13	9	
	高校生×地域 ー思いをカタチにするお手伝いをしますー	県立備前緑陽高×備前市中央公民館 で実施予定		
	社会教育主事講習〔B〕	1/14～2/20 うち2/12～2/20	30	募集人数
	地域と学校の連携・協働へ向けた研修会ー基礎・発展ー	①6/6 ②11/21	55	分任事業
	就学前の非認知能力育成支援のための人材養成研修会	7/10 8/7 11/27(フォローアップ)	51 39	分任事業
	家庭教育支援者スキルアップ講座～すこやか家庭教育相談員養成講座～	10/10, 10/25	44	分任事業
生涯学習大学	主催講座(きつず☆ユニバ)	①7/7 ②7/15 ③7/27 ④8/4 12/15 (わくわく工会)	22 17 15 14	
	生涯学習大学・連携講座		118 89	連携機関数 入学者数
	生涯学習の集い(式典)	2/9		
	生涯学習の集い(フォーラム)	2/9		

	事業・研修会名	実施日	参加者数等	備考
県 公 連	事務局運営 ※公民館講座アワード・岡山の公民館含		62	講座アワードエントリー数
	研修会の企画・運営	①5/28 ②6/20, 21 ③7/19 ④12/17, 19 ⑤1/31	68 41 36	県内2会場で実施
	社会教育よろず相談事業			現在未実施
情 報 提 供	We b ページの運営（「ばるネット岡山」の管理・運営）			
	視聴覚教材・機材の管理・運営・購入（視聴覚ライブラリー）			
交 流 ・ 連 携	学習相談		134	相談件数
	企画Lab(ラボ) ※参加者（ボランティア数）で表示 ※右記の他に、11/23「チーム オセロく」開催予定 12/8「科学キッズフェスティバル」出展予定	4/27 5/11 6/9 9/23 9/28 10/19 10/26 11/23 12/14	13(7) 3(2) 374(4) 12(3) 12(9) 2(5) 7(5)	集まれ!ゲームの森 いち・にの・さんで わらべうた! 日ようび子ども大学 いち・にの・さんで わらべうた! ボド・カフェ つみキリン みんなで広げようリレの輪! オセロく わらべうた
	科学キッズフェスティバルin京山祭	12/8		
	ボランティア（ばるボランティア・鳥城高校） ※ボランティア人数	6/9 10/12 12/8	6・15 3	日ようび子ども大学 ものづくり教室 科学キッズフェスティバル
	学び直し推進事業「学びing!ばる教室」	毎月第1・3土曜	14	5月～3月
	生涯学習・社会教育にかかわる調査・研究 「生涯学習に関する県民意識調査」	2,000人の一般県民を対象 今年度中に回収予定		
	コズミックカレッジ	1/13		
	パブリックビューイング			今年度未実施
科 学 教 育	KU-MA連携（宇宙の学校、宇宙の学校指導者セミナー）	6/2 7/14, 8/25, 12/1, 2/2	17 44家族 (55名)	
広 報 活 動	Facebook		39	投稿数
	センターだより			「No. 61」作成
	事業のまとめ			「R5事業のまとめ」作成

2(1)ア 社会教育主事講習〔B〕

【事業のねらい】 これからのひとづくりやつながりづくり、地域づくりの中心となることが期待されている社会教育主事育成のための講座を毎年開催し、県内の社会教育事業を進めていく人材を育成する。

【社会教育士・社会教育主事】 <どんなことをするのか>
コミュニティの希薄化、子育てや介護が生む孤立、居場所や出番のない子ども・若者、災害から命を守る防災の備え、国籍の違いや障害の有無などによる分断などなど、私たちのまちや暮らしには課題がたくさんあります。

地域全体で地域の課題を解決し続けていく中で

「地域を面白くしたい」

「新たな人ともっと出会いたい」

「多様な人ともっとつながりながら活動したい」

という前向きな気持ちになれるきっかけづくりをする人



社会教育士

<社会教育法に規定>

社会教育主事は、社会教育法第9条の2により、都道府県及び市町村の教育委員会に配置することが規定されている。

【受講資格】 社会教育主事講習規定（S26 省令第12号第2条）各号のいずれかに該当
・大学・短大等を卒業
・教員免許を所有
・社会教育関係の職に2年以上従事
・学校に4年以上勤務 等

【実施形態】 国立教育政策研究所社会教育実践研究センターが実施する社会教育主事講習の集合形式で実施する際の地方会場となる。

【科目・日程】

受講科目	実施方法	期間
生涯学習概論	eラーニング、ライブ配信	1月14日（火）～1月24日（金）
社会教育経営論	eラーニング、ライブ配信	1月25日（土）～2月 4日（火）
生涯学習支援論	ライブ配信・集合形式	2月 6日（木）～2月13日（木）
社会教育演習	集合形式	2月14日（金）～2月20日（木）

【修了後】 ○「社会教育士」の称号を得て、地域で活躍する。
○自治体から発令を受けて「社会教育主事」として、社会教育行政を推進する。
○社会教育主事講習修了者のつながりは、県教育庁生涯学習課がLINEオープンチャットを開設、社会教育士、社会教育主事が登録し、情報の共有を行っている。

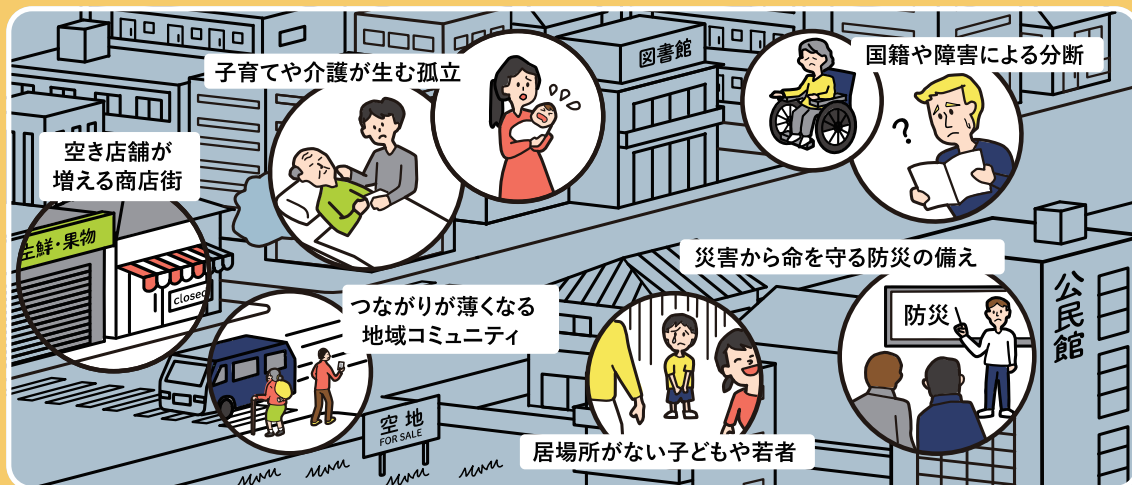
【今後の予定】 11月 参加者募集
12月 運営担当者打合せ（オンライン）
集合形式時の演習指導者打合せ（社会教育実践研究センター）

【課題等】 ○社会教育主事配置についての県内の現状は、27市町村のうち16市町村（R5年1月）にとどまっており、社会教育士・社会教育主事資格の周知や必要性についても広報をしていく必要がある。
○センターとしては、人材を養成するだけでなく、「コーディネート能力」「ファシリテート能力」「プレゼンテーション能力」を伸ばすため、センター主催講座を案内し、社会教育士・社会教育主事としての資質向上を目指していく。

社会教育士って

知っていますか？

詳しくは
特設サイトへ



私たちのまちや暮らしにある様々な課題。

その課題の解決に向けて、地域に暮らすみなさんを支えるのが
「社会教育士」です！



文部科学省

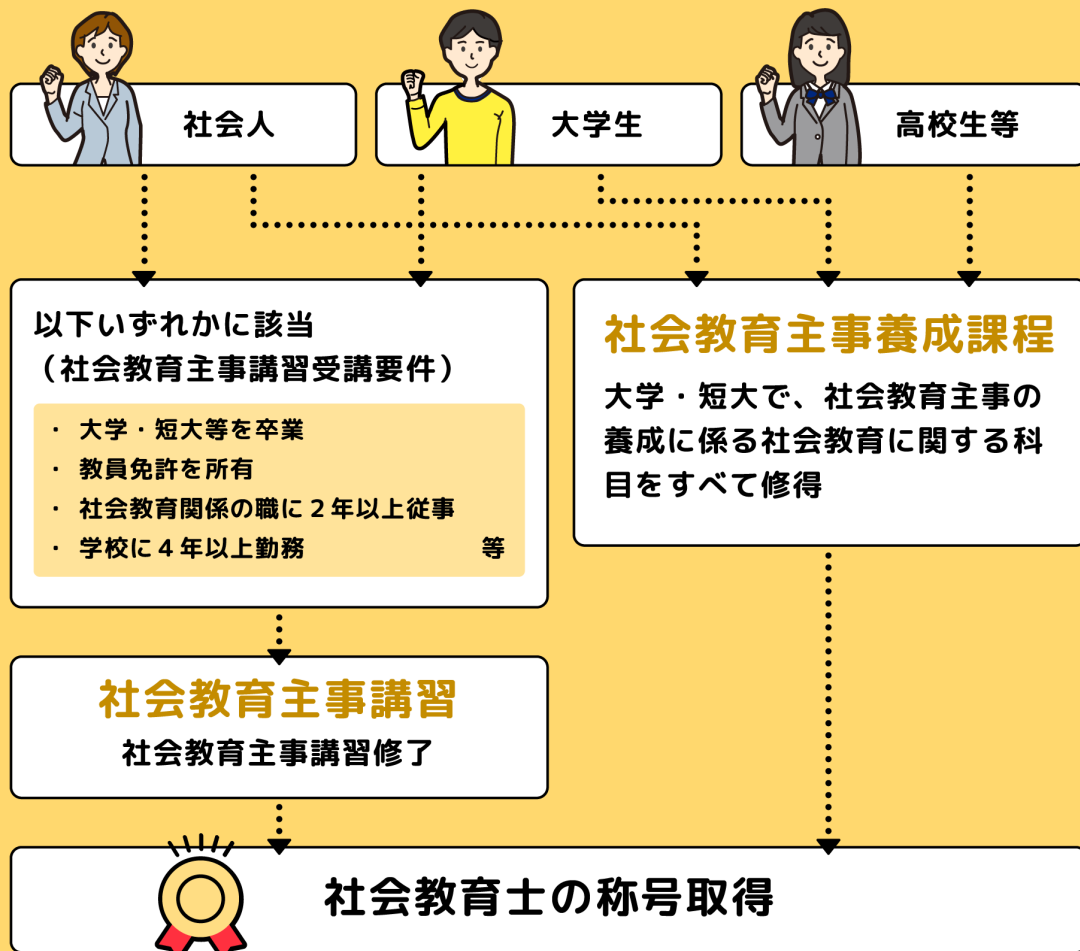


社会教育士

社会教育士とは？

社会教育士は、文部科学大臣の委嘱を受けた大学等の教育機関が実施する講習や大学での養成課程を修了した人たちの**称号**です。講習や養成課程で習得した社会教育の制度や基礎的な知識に加え、コーディネート能力、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力等を活かし、行政や企業、NPO、学校等の多様な場で活躍することが期待されています。

社会教育士取得へのステップ



こんな方に社会教育士になることをおすすめします！

行政職員

どの部署の職員にとっても必要な地域のニーズに寄り添い、地域住民と協働していくための専門的スキルが身につきます。
つまり、全ての行政職員におすすめです！



NPOに所属する人

地域づくりや地域の課題解決に取り組む方には欠かせない、行政や住民等との連携・協働をスムーズにする「学び」のスキル・ノウハウが体系的に身につきます。



企業

企業が地域とともに持続的に発展していけるよう、地域の課題解決やSDGsの推進にも積極的に関わっていきたいという方、特に企業のCSR担当の方におすすめです。



学校の教職員

子供の主体的・対話的で、探究的な学びの場や、社会に開かれた学校づくりを進めていくために、地域の人と連携したいと思っている方におすすめです。



2(1)イ 生涯学習大学（連携講座、集い、フォーラム）

【事業のねらい】 岡山県の特性を活かした講座を開設するとともに、県民が自分に適した学習内容を選択できるよう、県等が行う多様な学習講座を体系化し情報提供する。さらに、学習成果を適切に評価することにより、県民の学習意欲を高め、地域における生涯学習の一層の振興を図る。

【内 容】 ○連携講座連携機関数 118
※晴れの国おかやま生き生きプラン指標 R6(最終年)120

○連携講座を掲載した受講案内を年2回発行（5月、10月）

【課 題 等】 ○連携講座の内容が多様化していること、若年層や働き世代にも受講生を増やしていくことが必要であると感じる。

○これまで、受講生とのやりとりは郵便が主で、受講案内も紙媒体での提供であった。しかし、メールアドレスを所持し、携帯端末を使用する受講生が増加していること、加えて原材料費等の価格高騰により、紙媒体でのやりとりや情報提供を見直す時期になってきた。

○「生涯学習の集い・フォーラム」について、H14の文化講演会をスタートに23年間（うちR2は中止）継続をしている。平成時代までは多くの参加者を集めることができていたが、現在は100名以下の参加者となっている。一時的な学びの場にはなっているが、参加者が主体的に学び、学習履歴を残しながら継続的に学ぶ環境づくりに力を注いでいく必要があると感じている。

【R7年度からの運営】 （案）

	現 行	R 7 年度～
講 座	・ 60 分以上 ・ 講義形式のもの ※大人も子どもも同じ条件	・ 大人対象：60 分以上 子ども（中学生以下）：30 分以上 ・ 学びの要素があれば、体験でも可 ・ 美術館等の企画展も可
シ ー ル	60 分で1枚	大人 ：60 分ごとに1枚 子ども：30 分ごとに1枚
学びの記録	・ のびキャンシートにシール貼付 （オンライン講座は感想記入）	・ 全ての講座で学びの内容を記録 のびキャンシールも貼付 “学びの記録”はダウンロード 印刷物も用意
単位・評価	変更なし	
証 書	認定証・賞状を紙媒体で作成	P D F 形式でメール送信
認定手続き	・ シールを貼付した“のびキャンシート”を持参または郵送で提出 ・ 返却は集い当日または来所	・ 学びの記録を郵送、持参、または、写真等のデータを添付してメールで提出
表 彰	・ 「生涯学習の集い」で表彰 参加できない方は、後日来所	・ H P 上で単位認定者、修了証授与者等を公開（許可をもらった方のみ）
受 講 案 内	・ 生涯学習大学の説明と連携講座 ・ 年2回発行	・ 生涯学習大学の受講方法のみを掲載 ・ 連携講座はH P 上で公開のみ

ココロうごく未来のジブン発見！

～見て・聞いて・出会って・話して あなたから学ぶことの楽しさを知る～

対 象：県内小中学生 15～20名程度（各回で募集）
実施回数：年間3回（夏季休業中2回、冬季休業中1回）
会 場：県内各地
そ の 他：岡山県生涯学習大学の開催講座

目指す姿

- ・自らの学びと視野を広げる。
- ・幅広い分野に興味・関心を持ち、学びを得ることを楽しむ。
- ・自分の思考を言葉にして伝え、他者の考え方や意見も尊重する。
- ・社会で活躍する大人の姿を間近で見て、対話することで、これからの自分について考える。

活 動

学びのアウトプット

- ・見たもの、触れたもの、体験したことについて、自分のことばで語る
- ・自分とは違う感想や意見、考え方を受け入れ、新たな気づきを得る

体験活動

- ・ホンモノに触れる（見る・聴く・感じる）
- ・自然の中で活動する
- ・楽しみながら挑戦する
- ・参加者同士、協力する

多様な人との出会い

- ・専門的知識を持った大人と出会う
- ・家族、先生以外の大人と対話をする
- ・子ども同士で協力する
- ・自分とは違う部分を持っている、自分と似ている部分を持っているなど他人を知る

子どもからの、疑問や質問に対し、専門的見地から回答し、子どもたちが知識を深め、興味を広げ、気づきを得られるような関わり

興味を持ったきっかけ、仕事に対する考え方、社会の中でのその仕事の役割などを子どもたちに話す

- 体験・学びの機会
- 自然**体験**活動
- 観察・鑑賞**活動

県内社会教育施設
県内青少年教育施設

（きっず☆ユニバ連携施設、国立吉備青少年自然の家など）

- 地域に根差した仕事、身の回りの暮らしを支える**知識・技術**
- 社会の中での**役割**
- 社会に対してできること（社会**貢献**）

県関係施設

（農林水産総合センター、消防学校、ダム管理事務所、空港管理事務所、工業技術センター、動物愛護センターなど）

県内企業

（科学キッズフェスティバル出展企業など）

子どもへの体験活動を提供できる県内社会教育施設及び企業・団体

令和6年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	4月	5月	6月
科学実験教室等	科学を楽しもう サイエンスショー2回 図鑑MOVEトーク&クイズ2回 プログラミング教室 (小4～)2回 ふしぎ電気実験教室2回	春のサイピアフェスティバル 3日間 わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 リビング®プレーン2回	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイエンスショー5回 サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 ふしぎ電気実験教室2回
科学工作等	つくってあそぼう2回 シャカシャカキーホルダー2回 時計づくり 他 10プログラム18回	つくってあそぼう2回 UVレジンアクセサリー2回 皮のストラップづくり 孫の手づくり3回 他 3プログラム 3回	つくってあそぼう2回 8*1タイルコースターづくり ジェルキャンドル2回 他 5プログラム 8回
企画展示室	オオきいサンショウウオと 小さい山椒魚	オオきいサンショウウオと 小さい山椒魚	オオきいサンショウウオと 小さい山椒魚
プラネタリウム	全天周新番組スタート3本	GWスタンブラリー4回 講演会「防災」1回 ライブ「JAZZ」1回	自主制作投影「七夕」1回
ウォールギャラリー	オオサンショウウオクイズ	オオサンショウウオクイズ	オオサンショウウオクイズ 森上煙火による花火紹介展示 土用の丑の日ウナギの生体展示
サイエンスステーション	図書コーナー	図書コーナー	図書コーナー 蔵書調査
プロデュースセンター	4次元デジタル宇宙ビューワー プログラミング教室 (年長～小3)	プログラミング教室 (年長～小3)	
学校理科教育支援 (こども園等を含む・校 数は、延べ回数)	プラネタリウム学習投影1校	プラネタリウム学習投影10校 サイエンスショー6校 (うち両方実施5校)	プラネタリウム学習投影18校 サイエンスショー15校 (うち両方実施14校)
その他	子ども将棋クラブ おもちゃの病院	アマチュア無線・防災講演会 岡工ものづくりDay 子ども将棋クラブ	子ども将棋クラブ おもちゃの広場

令和6年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	7月	8月	9月
科学実験教室等	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイエンスショー2回 サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4~)2回 はじめてのプログラミング2回 ロボットサッカー作成講習会 2回 ワクワク古代体験4回 恐竜教室 地球温暖化を学ぼう 物理オリンピック	わくわく科学フェスティバル 1日 子ども天文教室 サイエンスショー1回 科学を楽しもう わくわく宇宙実験教室2回 アマチュア無線体験 リビング@プレーン2回 ロボットサッカー作成講習会 2回 ワクワク古代体験3回 夏休みお天気教室 ふしぎ電気実験教室2回	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイエンスショー3回 サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4~)2回 天体観望会2回 ロボットサッカー作成講習会 ふしぎ電気実験教室2回
科学工作等	つくってあそぼう2回 ミニEV作り2回 ゆらゆらキーホルダー2回 他 3プログラム4回	つくってあそぼう2回 ブレッドボードでFMラジオ作り ミニEV作り2回 UVレジンアクセサリー6回 ガラスドームフラワー2回 他 16プログラム23回	つくってあそぼう2回 ポンポン船を作ろう2回 ハロウィンリースづくり
企画展示室	岡山の鉱物Ⅱ	岡山の鉱物Ⅱ	岡山の鉱物Ⅱ
プラネタリウム	自主制作投影「七夕」2回 特別投影「文学」1回 外部制作投影「怪する話」4回 夏休み投影(7/20~8/28)	外部制作投影「怪する話」7回 コンサート「七夕」1回 講座「いきもの」1回 夏休み投影(7/20~8/28)	コンサート「パンフルートとア イリッシュハープ」2回 保守点検1回目
ウォールギャラリー	森上煙火による花火紹介展示 土用の丑の日ウナギの生体展示 スターウィーク	森上煙火による花火紹介展示 土用の丑の日ウナギの生体展示 スターウィーク ボーイスカウト紹介パネル	森上煙火による花火紹介展示 ボーイスカウト紹介パネル みんなのSDGs ウォールギャラリー天文クイズ
サイエンスステーション	図書コーナー	図書コーナー お月見コンテスト	図書コーナー
プロデュースセンター	プログラミング教室 (年長~小3)	プログラミング教室 (年長~小3) 4次元デジタル宇宙ビューワー	プログラミング教室 (年長~小3) 4次元デジタル宇宙ビューワー
学校理科教育支援 (こども園等を含む・校 数は、延べ回数)	プラネタリウム学習投影12校 サイエンスショー12校 (うち両方実施10校)		プラネタリウム学習投影15校 サイエンスショー12校 (うち両方実施7校)
その他	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場 SDGs学習ゲーム ユニスタ真空実験3回	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 ユニスタ真空実験1回	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場 おもちゃの病院

令和6年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	10月	11月	12月
科学実験教室等	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイエンスショー2回 サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 天体観望会1回 リビング@プレーン2回 ふしぎ電気実験教室2回	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイエンスショー3回 サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 チリメンモンスター ふしぎ電気実験教室2回 ロボットサッカー 岡山ノード大会	わくわく仮説実験教室2コース 子ども天文教室 サイエンスショー6回 サイピア理大の日 科学を楽しもう マイクロビットでお宝さがし 2回
科学工作等	つくってあそぼう2回 秋のジェルキャンドル 他 3プログラム3回	つくってあそぼう2回 UVレジンアクセサリー2回	つくってあそぼう2回 和モダンしめ縄づくり2回 ジェルキャンドル
企画展示室	岡山の鉱物Ⅱ	星景写真展	岡山県児童生徒発明くふう展 岡山県未来の科学の夢絵画展 ピッタリ!しきつめパズル
プラネタリウム	自主制作投影「ハロウィン」 4回	特別投影「全国一斉イベント 熟睡プラネタリウム」2回 ライブ「JAZZ」1回	自主制作投影「クリスマス」 7回 冬休み投影(12/25～1/5)
ウォールギャラリー	<予定> みんなのSDGs ウォールギャラリー天文クイズ	<予定> みんなのSDGs ウォールギャラリー天文クイズ	<予定> みんなのSDGs オオサンショウウオ骨格標本 ウォールギャラリー天文クイズ
サイエンスステーション	図書コーナー	図書コーナー	図書コーナー
プロデュースセンター	プログラミング教室 (年長～小3)	プログラミング教室 (年長～小3)	サイエンスインストラクター 養成講座
学校理科教育支援 (こども園等を含む・校 数は、延べ回数)	プラネタリウム学習投影45校 サイエンスショー42校 (うち両方実施32校)	プラネタリウム学習投影29校 サイエンスショー25校 (うち両方実施20校)	プラネタリウム学習投影5校 サイエンスショー5校 (うち両方実施5校)
その他	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 京山祭ステージ科学ショー

令和6年度 人と科学の未来館サイピアの取組状況

※回数がないものは 1回または1日

	1月	2月	3月
科学実験教室等	サイエンスインストラクター競演会 わくわく仮説実験教室2コース サイピア理大の日 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 リビング@プレーン2回	わくわく仮説実験教室2コース サイピア理大の日 サイエンスショー4回 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 ふしぎ電気実験教室2回 太陽観望会	サイエンスショー4回 科学を楽しもう プログラミング教室 (小4～)2回 リビング@プレーン2回
科学工作等	つくってあそぼう2回	つくってあそぼう2回	つくってあそぼう2回
企画展示室	ピッタリ！しきつめパズル 岡山アストロクラブ天体写真・ 星景写真展	岡山アストロクラブ天体写真・ 星景写真展	亀崎 亀展
プラネタリウム	冬休み投影（12/25～1/5） 保守点検2回目		全天周新番組エンド3本
ウォールギャラリー	<予定> みんなのSDGs オオサンショウウオ骨格標本 ウォールギャラリー天文クイズ	<予定> みんなのSDGs オオサンショウウオ骨格標本 ウォールギャラリー天文クイズ	<予定> みんなのSDGs オオサンショウウオ骨格標本 ウォールギャラリー天文クイズ
サイエンスステーション	図書コーナー	図書コーナー	図書コーナー
プロデュースセンター	サイエンスインストラクター 養成講座 サイエンスインストラクター 交流会	プログラミング教室 (年長～小3) サイエンスインストラクター 養成講座	プログラミング教室 (年長～小3) サイエンスインストラクター 養成講座
学校理科教育支援 (こども園等を含む・校 数は、延べ回数)			プラネタリウム学習投影2校 サイエンスショー2校 (うち両方実施2校)
その他	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの病院	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの広場	子ども将棋クラブ 子ども茶道教室 おもちゃの病院

令和7年度 人と科学の未来館サイピア 事業計画案

【令和7年度の特徴】

- サービスと質の向上及び、より利用しやすい環境作りに努めます。
(1) 利用者アンケートはwebと紙媒体を使って充実を図り、そのニーズに応えるように努めます。
(2) 定期的な外部研修会などへの参加、各部門における科学・天文に関わる情報収集などを積極的に行い、さらなる質の向上を目指すとともに、利用者へ新たな取り組みを提供できるよう努めます。
- プラネタリウムは、WEBサイト上に番組紹介や毎月の投影スケジュール、当日の空席状況を掲載し利便性を高めるとともに、サイエンスドームを使った魅力あるイベントを開催します。
- サイエンスインストラクターや講習を受けた方に天体望遠鏡や顕微鏡などを貸出し、地域公民館等での科学イベント観望会などを積極的に応援します。
- SNSマーケティングにおいて知名度を高め来館者獲得につなげるとともに、リピーター獲得に向けて様々な情報発信に努めます。
- 新しい遊具整備により太陽の丘公園の利用者増が見込まれることから、来園者がサイピアへのプラネタリウムや展示物各種イベントにも関心も高められるよう環境作りや情報発信等に努め、館内の利用者率の向上を図ります。

1 科学実験教室等の実施

基本的な考え方	プラネタリウムのある生涯学習施設として、小・中学校や高等学校等の学校に限らず、子どもから大人までの幅広い県民を対象として、サイエンスショーやものづくり・科学工作など様々な体験の機会を提供することで、科学やものづくりへの興味や理解を深めてもらうことを目的とします。 今年度もサイエンスショーを中心に、主催事業である子ども科学教室や大型科学イベント、岡山県生涯学習センター独自事業、自主事業として土日や夏休み等を中心に年間100回程度の科学イベントを実施するほか、大学・企業・NPO等の団体との連携事業も年間100回程度実施します。また、アンケートを基にして、来館者の希望に沿った科学実験を自主事業として実施するとともに連携事業の充実を図り来館者の満足度を高めるように努めます。 ※現在、連携事業者とは日時、内容を調整中のため、準備や広報に支障を来さないよう、今後詳細を詰めていく予定です。		
指定管理者 自主事業	月	テーマ等	種別
	4・5月	空気の力再発見	幼児から大人まで どなたでも楽しめる サイエンスショー
	6～9月	水で遊ぼうⅠ・Ⅱ・Ⅲ/ドライアイスで遊ぼう	
	10・11月	音と振動の科学/空気の力再発見	
	12・1・2月	静電気で遊ぼう	
	2・3月	とばして遊ぼう	
	毎月1回	しろジィのサイエンスショー	科学工作・ものづくり等
	不定期他	大道仮説実験、他	
外部連携 共同事業	不定期	ぶんぶんゴマストローロケット ブーメラン、プロミスリング、UVレジン、真田紐で作ろう、タタミヘリDEアクセサリ、革のストラップ他	
		事業名等	共催者等
	年10回	サイピア理大の日（科学ブースを3～4か所開設）	岡山理科大学科学ボランティアセンター
	年12回	科学を楽しもう！	NPO法人 科学わくわくクラブ
	年9回	プログラミングワークショップ	ロジックラボ for kids
	年7回	ふしぎ電気実験教室	電一郎先生（岡山県環境保全事業団）
	年5回	おもちゃの病院	岡山おもちゃ病院
	年5回	ロボット作成講習会&ノード大会	NPO法人 岡山ロボット技術子供育成協会
	年5回	リビング®プレーンの製作と飛行	飛行機と工作の会

外部連携 共同事業	7月	夏休み企画☆ワクワク体験「鏡づくり」体験	古代吉備文化財センター
	7月	夏休み企画☆ワクワク体験「勾玉づくり」体験	
	8月	バーチャル科学館	NPO法人 co2sos
	8月	お天気教室	岡山地方気象台
	10・11月	ものづくりワークショップ	(公社) 日本技術士会中国本部
	11月	サイエンスリンクin岡山	サイエンスリンクin岡山実行委員会
	不定期	観望会	岡山アストロクラブ
科学 フェスティバル	5月	春のサイピアフェスティバル	詳細は、13. 科学フェスティバル欄
	8月	サイピアわくわく科学フェスティバル	
	1月	サイエンスインストラクター競演会	サイエンスショーとブース

2 企画展示室の運営

基本的な考え方	岡山県内企業や大学等が持っている先端技術・ものづくり技術、研究成果の紹介や展示、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会等による巡回展を実施することで、県民が身近にある科学やものづくり等に触れられる機会をつくることを目的としています。 また、今年度も出展団体と協議して長期に展示が出来るように協力をお願いするとともに、県内企業へのものづくり展示への参加呼びかけに努めます。 ※各団体等とは現在、時期、内容、予算を協議中のため、準備や広報に支障を来さないよう、これから詰めていきたいと考えています。			
計画内容	期間	内容	共催者等	特記事項
	3/初-4/末	カメ・爬虫類	岡山理科大学理学部動物学科	
	5/中	海洋植物	岡山大学、ソルボンヌ大学	
	6/初-8/中	天文・宇宙	福山大学	
	8/中-9/初	卒業研究	県内大学学生	
	9/中-10/末	岩石・鉱物	岡山大学理学部地球科学科	
	12/初	発明くふう展	岡山県発明協会	
	12/末-2/末	食べ物		
	3/初-3/末	星景写真・天体写真	天文同好会岡山アストロクラブ	

3 プラネタリウムの運営

基本的な考え方	ハイブリッドプラネタリウムの特徴や、その他付属設備等を最大限に活用した特色のある番組やイベントを通じて、多くの県民に天文・宇宙、関連科学の魅力を伝えていきます。 投影番組については、「学校学習」では、対象年齢にあった番組を投影します。小中高の生徒には、授業カリキュラムに沿った投影を行うため、学校教員へ向けたアンケートの意見や教科書などを基に、更なる改良を重ねていきます。未就学児には、星空の美しさを感じてもらい、学習へ向けた一歩となるよう、映像や物語などを取り入れながら伝えていきます。一般投影では、科学的な見方や考え方、科学への興味を高める大切な機会とし、季節の星空のほか、最新の天文ニュースなどを提供します。月1回夜間のプラネタリウム投影を今後も継続的にを行います。 その他、サイエンスドームを使ったコンサートやイベント、講演会などの多様な催しについても実施を検討します。							
	※団体投影は各団体の希望開始時刻を考慮します。 ※1～3月は一般投影11：30～/14：30～							
計画内容	投影回数	区分	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
		平日	団体投影 9：30～	団体投影 11：00～	団体投影 13：00～	一般 14：30～	一般 16：00～	臨時 夜間
計画内容	投影回数	土曜・日曜・祝日 長期休業期間の平日	一般 10：00～	一般 11：30～	一般 13：00～	一般 14：30～	臨時 16：00～	
			※混雑が予想される場合は、16:00からの投影を検討します。					

人員体制	プラネタリウム番組制作・解説員 4名 臨時プラネタリウム操作員 3名				
	区分	種類	対象	テーマ（所要時間）	内容
投影番組	学校学習	自主制作番組	4年生	星座早見盤を使ってみよう （45分間）	星座早見盤の使い方を学習しながら、星や星座を探します。星の色や明るさについても学習します。
			4年生	月や星の動き （45分間）	東西南北の星の動き方や月の見える位置、形の変化等を学習します。オリオン座を例に挙げて、星や星座の動き方についても学習します。
			6年生	太陽と月 （45分間）	太陽と月の動き方を確認し、月の満ち欠けを学習します。プラネタリウムとするモデル実験だからこそ、分かりやすく月の満ち欠けの仕組みが学習できます。
			小学生 中学生	今夜の星空と太陽系の惑星 （45分間）	その日に見える星や星座を紹介しながら星空への興味・関心を高めます。さらに、太陽系惑星の特徴（大きさや動き方等）についても学習します。
			中学生 高校生	今夜の星空と宇宙の神秘 （45分間）	プラネタリウムの技術を使い、地球の外から宇宙を眺めながら星団・星雲・銀河などのさまざまな天体を学習します。
			幼児 低学年	夜空の物語 （30分間）	星座や月について説明したり、七夕などの季節の行事を紹介したりしながら、わかりやすくお話します。
			幼児 低学年	たなばたのおほしさま （30分間）	【新番組】七夕の行事や七夕飾りにはどんな意味があるのかなど、七夕の星空に合わせて、やさしくお話します。
			全学年	学校オリジナルプログラム （45分間）	事前に先生方と打ち合わせを行い、学校独自の狙いや授業の進み具合に合わせたオリジナル番組を、先生方と一緒に作ります。
		全天周映像番組	幼児 低学年	おほしさまだいすき！ サンとムーン （20分間）	動物の星座当てクイズやお月さまのかくれんぼ、迷路ゲームや宇宙人とのリズム遊びなどを楽しみながら、大冒険へ出かけます。
			幼児 （親子遠足）	一般投影番組 （30～40分間）	一般投影番組（全天周映像番組）を選んで見ていただきます。
			中学生 高校生	岡山は宇宙に開いた窓 （30分間）	岡山には、天文施設が多くあります。宇宙に向けた岡山の長い歴史を伝える番組です。
			全学年	おかやま ものがたり （15～45分間）	岡山の歴史、自然・景観の魅力を、備前・備中・美作の地区ごとに紹介します。
投影番組	一般	種類	タイトル等		期間（更新頻度）
		自主制作番組	ほしぞらタイム ※全編生解説		通年（1回／月）
			星空ミニ解説		通年（1回／月）
			いやされタイム バリの星空		通年
			いやされタイム フィンランドの星空		通年
			星の交響曲（シンフォニー）		通年
		全天周映像番組	新規導入作品を検討		令和7年4月から一年間
			彗星探査機ロゼッタ		通年（継続）
			From Earth to the Universe （宇宙への旅）		通年（継続）
			宇宙のエネルギー		通年（継続）
			Music Planetarium PLANET LOVE		通年（継続）
			I S Sからの眺め		通年（継続）
		臨時	季節に合わせた自主制作番組		七夕・クリスマス（数回／年）
			岡山県オリジナル番組 （岡山は宇宙に開いた窓 他）		開館記念日前後など予定

		区分	頻度(年)	内容
		ライブ・コンサート	2回程度	外部出演者による、生演奏、生歌などのライブやコンサート等の自主事業の開催を検討。
ドーム内イベント		講座	1～2回程度	大人から子どもまで幅広い世代に向けた講座。専門分野の講師をゲストに迎え、解説員との掛け合いで開催。
		全国一斉イベント	1～2回程度	全国のプラネタリウムと連携したイベントの開催。
機器等 管理業務		日常点検の実施方法等		
		定期清掃やプラネタリウム運用点検表による日常点検を実施		
		定期点検の相手先、内容、時期等（特に休館を伴う場合の日数）		
		1）定期点検の相手先：五藤光学研究所 2）定期点検内容：五藤光学研究所の仕様により実施 3）定期点検の時期：五藤光学研究所による年2回（延べ6日）を予定		
		緊急事態の対応等		
		プラネタリウム運用時に起こりうるトラブルや緊急的状況については、五藤光学研究所の指導を受けて対応します。五藤光学研究所との緊急連絡体制や整備体制を常に確認します。		

4 ウォールギャラリーの運営

基本的な考え方	宇宙や地球環境をテーマに、NPOや大学、各種団体等へ参加を呼びかけ、プラネタリウム映像内容の展示や写真パネル展示等を展開します。また、小中高校の児童・生徒や大学等が取り組んだ学習成果を発表する場として利用を働きかけます。
計画内容	最新の天文や自然科学の話題を伝えます。学校や地域団体・企業等の発表の場としての利用を働きかけます。

5 サイエンスステーションの運営

基本的な考え方	宇宙や科学関係の情報を集め、発信することを目的とします。
計画内容	科学情報誌や宇宙・天文の分野を中心に書籍を収集し、利用者が閲覧できるようにします。プラネタリウム投影番組や企画展等と連動して、関連書籍の特設コーナーを設けます。その他、関係団体の協力を得て、役に立つ貴重な情報発信に努めます。

6 親子サイエンスルームの運営

基本的な考え方	就学前の幼児や親にとって、初歩的な科学に触れられる「遊び・学び」の場とします。
計画内容	就学前の幼児や親向けの絵本や玩具、カプラ等を提供します。幼児玩具等の清掃や修理、見回り点検を実施し、安全管理を徹底します。外側が全面ガラスなので、ガラス越しに見ることができる「恐竜模型」など様々な展示も行います。

7 プロデュースセンターの運営

基本的な考え方	科学実験や学校理科学習等を企画・立案するとともに、関係者、協力者との調整や事前準備等を円滑に推進することを目的として、コーディネーターを配置します。また、サークルや学校等からの相談に応じる体制を整え、利用者の各種要望に応えます。
計画内容	学校で行う科学実験等に対しての相談に応じます。外部協力者の協力を得ながら、学校理科学習の受け入れや子ども科学クラブ運営の推進を図ります。サイエンスインストラクターや科学ボランティア等の活動拠点として開放するとともに、関係者相互のネットワークを形成し、連携・協働型科学館の理念を推し進めます。

8 学校理科教育の支援

基本的な考え方	「プラネタリウムによる学習投影」という学校では困難なコンテンツを最大限活用するとともに、1階科学体験・学習広場等での理科実験等を組み合わせることにより、学校が利用しやすい学習環境を提供し、学校理科教育をサポートします。また、ここでの理科実験等プログラムは、学校現場での活用も視野に入れ、単元や教材・教具の研究・選択等を行います。 ※学習投影の内容は「3 プラネタリウムの運営」に記載			
計画内容	種類	対象学年	テーマ	内容
	理科実験 (する)	1・2年生	空気と水の実験	自然は真空を嫌う
		3年生	光と虫めがね	カメラの仕組み
		4年生	空気の性質、水の性質	浮沈子、小便小僧、熱気球
		5年生	振り子の実験	3つの振り子
		6年生	色の面白実験	紫キャベツの色の变化
			物の燃え方	爆発実験（火おこし、酸素と鉄、粉塵爆発、アルコールロケット等）
			色が変わる水	酸性、アルカリ性、紫キャベツで色変化
		中学生	静電気の実験	静電気クラゲ、百人おどし
			化学反応	水素と酸素の混合気体爆発、水素爆発
			大気圧の力	マグデブルグの半球、しゅぼしゅぼ、高潮実験、空き缶つぶし
			錯覚	錯覚のいろいろ、重さの錯覚
	サイエンス ショー (みる)	1・2年生	空気であそぼう	風船ふわふわ、風船の輪、丸いと浮く
			空気砲	空気砲で空気の存在、穴の形を変えるとどうなるか、的あてっこ等
		3年生	磁石につくものは？	磁石につくもの、つかないもの（石）
			空気の流れを科学しよう	風の流れを考えながら様々なものを浮かせる
		3・4年生	水と空気の面白実験	浮沈子、空き缶つぶし、空気の力、吸い付くゴムの板、飲み込まれる卵、こぼれない水、熱気球、空気鉄砲等
		5年生	空気と水 そして振り子	ヘロンの噴水、振り子や振動等
		6年生	爆発と爆発	どっかーん（粉じん爆発、アルコール爆発、水素と酸素）
		中学生	真空の実験	マグデブルグの半球、しゅぼしゅぼ
	理科工作 (つくる)	1・2年生	空気の存在	くるくるシャトル、コケコップ
		3年生	光と影・ピンホールカメラ	牛乳パックカメラ
			ゴムで動かそう	ビー玉ぶんぶん、ゴム動力車
		4年生	空気と水を使ったおもちゃ	ペットボトル小便小僧、浮沈子
		5年生	電流と磁石/振動	シンプルモーター作り、振動プロペラ
		6年生	バランスをとって、力の伝わり方	バランストンボ、スーパーボールロケット
	利用促進等	学校利用プログラムの作成、普及等		
		繁忙期には、できるだけ多くの学校の利用を受けるために「サイエンスショー」の実施を優先します。 45分を基準に、30分内～1時間単位の学習プログラムとして各校へ周知を図ります。 閑散期には「理科実験」にも対応し、実験内容については、利用する学校と十分な協議・打合せを行います。 可能な範囲でプログラムをカスタマイズするなど、学校の要望に応える体制とします。		

9 サイエンス・インストラクターバンクの運営

基本的な考え方	企業や研究機関、教育機関等での経験、知識等を生かして科学関連事業の企画・運営・指導のできるインストラクターを募集し、支援・育成を図ります。	
計画内容	養成講座	サイエンスインストラクター養成講座を開催します。（のべ20時間程度）
	競演会 情報交換会	サイエンスインストラクターの発表や活躍できる機会を随時作ります。 1月には、サイエンスショーやブースを集めたインストラクターの競演会を行うとともに、情報交換会、勉強会を開催します。

10 ボランティア活動の支援・育成

基本的な考え方	観望会の補助や天文に関する講座や科学ショー・科学工作の補助など、運営に関わる様々な事へのサポートを行うボランティアを、活動を通じて養成します。 また、県内の各公民館関係者の方、高校生や大学生、一般のボランティアグループとのつながりも図れるように努めます。	
計画内容	サイピアの科学・天文関係の事業やイベントでのボランティア活動を支援するとともに、新たなボランティアの募集にも努めます。 公民館関係者、高校生、大学生等、科学・天文に興味関心のある方へ参加の呼びかけをします。	

11 広報プロモーション業務

基本的な考え方	ホームページやソーシャルネットワークサービス（SNS）、広報印刷・サイピアポスター等の多様な媒体を活用し、イベントや各種活動等の情報発信を図るとともに近隣商業施設や関係機関のイベントに参加して、広報に努めます。	
計画内容	HP	サイピア専用WEBサイトを運営します。
	SNS	Facebook、LINE、X、Instagram、いこーよ、イベントバンクの活用に努めます。
	パンフレット、チラシ	施設利用パンフレットやお知らせ、参加募集チラシ等の作成、配布に努めます。
	情報誌等	コミュニティー情報誌、フリーマガジン等への情報提供に努めます。
	外部イベントへの出展参加	生涯学習センターが主催する京山祭へ参加するほか、業務に支障のない範囲で外部イベントへ参加し、サイピアの広報に努めます。
	その他	新聞、テレビ、ラジオ、県の広報媒体等のマスメディアやソーシャルネットワークサービスの活用に努めます。

12 誘致活動業務

基本的な考え方	県内外大学等、各種のイベントや研究発表会、全国的な巡回展等へ積極的に働きかけ、サイピアが県内科学活動拠点の中心的な施設として育つように努めます。	
計画内容	県内外の企業、学校、団体等、各種イベントの調査等に努めます。 科学館連携協議会全国巡回展、県内各種イベント等の誘致を積極的に働きかけます。	

13 科学フェスティバルの開催

基本的な考え方	県内の大学、NPO団体や関連団体等と連携し、子どもから大人までが科学の面白さや楽しさを体験できるイベントを開催します。		
計画内容	時期	テーマ・内容等	協力者等
	5月3日(土) ～ 5月5日(月)	春のサイピアフェスティバル 巨大ソーラーバルーン、サイエンス ショー、サイエンスブース・科学工作等	サイピアサイエンスインストラクター、岡山理科大学科学ボランティアセンターなど
	8月10日 (日)	サイピアわくわく科学フェスティバル 科学工作、サイエンスショー、ドライアイ スロケット、自動噴水等	サイピアサイエンスインストラクター、岡山理科大学科学ボランティアセンターなど

14 子ども科学クラブの運営

基本的な考え方	「天文」「一般科学」からなる2つの子ども科学クラブ会員を募集、年間を通じた運営を行います。 「子ども天文教室」では天文全般に関する知識を深めることを目的とします。 「わくわく仮説実験教室」では、コースを2つに分け、それぞれに科学のテーマと明確なビジョンを設定し、きめ細かい指導、実験にあたります。			
計画内容	名称	詳細	対象学年	実施回数等
	子ども天文教室 (25名)	天文教室の実施	小学5・6年	年8回
	わくわく仮説 実験教室	・ファミリーコース(対象学年と保護者を対象に20世帯)	小学1・2・3年	年9回
		・ジュニアコース(30名)	小学4・5・6年	年9回

15 友の会の運営

基本的な考え方	サイピア利用を通じて、広く科学に関する興味、関心、探求心を深め、会員各自がサイピアの応援団となり、サイピア活動情報発信者として、活動に協力しながら親睦をはかることを目的とします。		
計画内容	会員の種別、会費、特典等		活動内容等
	種別：一般会員、小・中・高校生会員、賛助会員 会費：一般3,300円、小・中・高校生1,100円、賛助10,000円 特典：プラネタリウム年度内観覧無料 友の会だより(イベント情報等)の取得 友の会フリーイベント、友の会交流企画への参加		科学的教育を高める事業の開催 友の会だより発行

16 科学館ネットワークの構築

基本的な考え方	県内の科学館等のネットワークづくりの主導的な役割が期待されているため、全国的な協議会等に加え、参加することにより最新の取り組みや巡回展等の情報、科学館運営の知識を取得し、県内外の関連施設間の連携を図り、サイピア運営の充実に努めます。		
計画内容	ネットワーク構築の方策等	各協議会等への加盟・参加、先進館等への視察からネットワーク構築の準備	
	期待される成果等	新しい運用知識等の取得、プログラムの共同開発、指導者養成の充実 魅力ある巡回展やイベントの誘致など	
	加盟協議会等	日本プラネタリウム協議会	全国科学博物館協議会
		全国科学館連携協議会	

17 利用者調査等の実施

基本的な考え方	利用者の利便性向上や環境改善を図るため、利用者アンケートや学校利用アンケートを実施し、その結果を活かせるように努めます。	
計画内容	利用者調査の実施内容等	期待される効果等
	年間を通じた利用者アンケート調査の実施(WEBアンケート) 各種イベント・学校利用等の参加者へのアンケート調査の実施	利用者のニーズと改善点の発見 細かな要望点等の把握など

18 利用者案内等業務

基本的な考え方	生涯学習センター・サイピアを利用する方々が、気持ちよく施設を利用していただけるよう心がけ、笑顔と誠意を持って接客対応にあたります。		
計画内容	業務種別、対応人数等	窓口案内	巡回・監視
		生涯学習センター受付 2名 サイピア受付 2名	生涯学習センター巡回監視 3名 サイピア巡回監視 2名
		誘導、介助、車いす等貸出し等	プラネタリウム上映
		生涯学習センター 2名 サイピア 2名	プラネタリウム解説員 4名 臨時プラネタリウム操作員 3名
	人材育成・研修体制	職員の接客研修会や他館への視察、消火器操作研修、AED操作研修、防火管理講習会、個人情報保護等に関する研修を実施します。	
	服装・装備	職員と分かるよう、ユニフォームの着用や名札の携帯を必須とします。	

19 中・長期計画の推進

基本的な考え方	施設利用状況及び事業関連情報の整理を行います。高校、大学、地域団体との連携を図り企画展示や科学実験、ものづくりへの支援協力ネットワークを作るように努めます。		
計画内容	理科・科学指導者の養成・支援	県内では実績の少ない天文・宇宙に関するセミナー等の開催について、関係機関や団体との連携・調整を図ります。	
	学習相談の実施	特に児童生徒を対象として、科学に関する学習相談業務を検討します。プロデュースセンターの運営の一環として学習相談窓口の設置を検討します。	
	地域とサイピアをつなぐ	県内の公民館関係者の方に、地域の科学体験のリーダーやサポーターとなっていただくため、サイピアの備品（望遠鏡や実験道具等）を貸し出し、地域での科学イベントを開催していただき、公民館を拠点とした地域とサイピアをつなげ、県下各地に「みんな科学が好きになる」を普及拡大させていきます。	
	学校・園利用の充実	プラネタリウムを使った天文学習投影や、通常の学校教育では扱いにくい実験を、児童生徒の学習進度に合わせたプログラムを提供実施し、学校理科学習の支援を行います。	

20 その他

計画内容	科学天文ミニコーナー	科学おもちゃやサイエンスショーで使用した制作物、天文関連の展示物等を、自由に触って試すことができるコーナーを設けます。	
	ミュージアムショップの運営	運営方針	サイピア利用者の希望や要望を考慮して、科学実験が出来るキットや天文・宇宙等の関連商品の販売を行います。 また、天体望遠鏡作りや天球儀作り等、取り扱い商品の実演販売促進につとめます。
		運営形態・場所等	サイピア受付窓口付近で店頭販売します。
		特色	科学イベント等で体験したことを、市販の科学キットを使用して家庭でも実験が出来るようにします。県内の施設や店舗で取り扱っていない（取り扱いが少ない）商品を購入できるようにします。夏休みの子どもに向けた、自由研究に役立つ商品も特別に取り扱います。企画展示関連商品も取り扱います。
	職場体験、実習受け入れ	中学校職場体験や、大学の博物館実習、長期のインターンシップ等を積極的に受け入れます。	

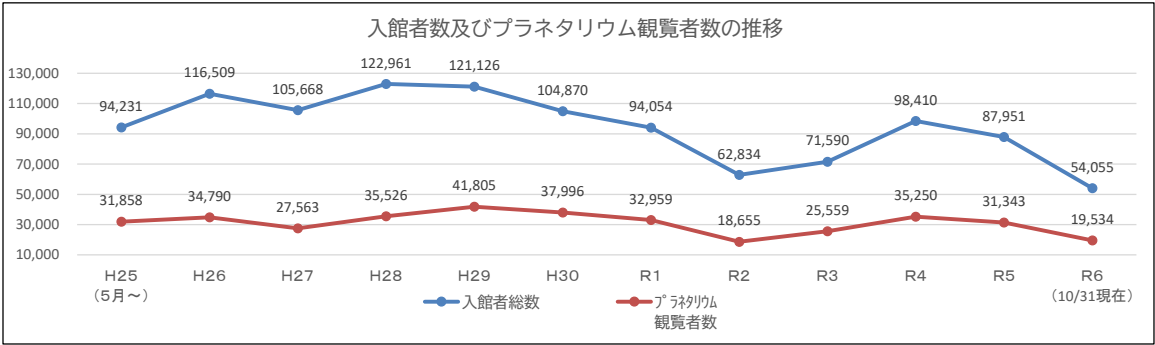
入館者数及びプラネタリウム観覧者数の推移・学校利用の状況について

① 入館者数及びプラネタリウム観覧者数の推移

	R 6 (10/31現在)	R 5	R 4	R 3	R 2	R 1	H 3 0	H 2 9	H 2 8	H 2 7	H 2 6	H 2 5 (5月～)
入館者総数	54,055 ▲ 4,438	87,951 ▲ 10,459	98,410 26,820	71,590 8,756	62,834 ▲ 31,220	94,054 ▲ 10,816	104,870 ▲ 16,256	121,126 ▲ 1,835	122,961 17,293	105,668 ▲ 10,841	116,509 22,278	94,231
プラネタリウム観覧者数	19,534 ▲ 2,054	31,343 ▲ 3,907	35,250 9,691	25,559 6,904	18,655 ▲ 14,304	32,959 ▲ 5,037	37,996 ▲ 3,809	41,805 6,279	35,526 7,963	27,563 ▲ 7,227	34,790 2,932	31,858
一般利用	14,376 ▲ 2,212	23,799 ▲ 3,421	27,220 7,094	20,126 5,691	14,435 ▲ 9,594	24,029 ▲ 5,384	29,413 ▲ 3,894	33,307 4,346	28,961 8,609	20,352 ▲ 6,661	27,013 3,448	23,565
学校利用 (免除)	4,858 ▲ 142	7,544 ▲ 486	8,030 2,597	5,433 1,213	4,220 ▲ 4,710	8,930 347	8,583 85	8,498 1,933	6,565 ▲ 646	7,211 ▲ 566	7,777 ▲ 516	8,293

R 6 下段:対前年同期比率 H 2 6～R 5下段:対前年増減

※こども園・保育園・幼稚園の親子遠足利用の(有料観覧の)保護者は、「学校利用」ではなく、「一般利用」に振り分けています。



② 学校利用の状況

回数	R 6 (10/31現在)	R 5	R 4	R 3	R 2	R 1	H 3 0	H 2 9	H 2 8	H 2 7	H 2 6	H 2 5 (6月～)
利用計	162	180	205	130	122	213	217	206	165	178	178	164
前年比	▲ 18	▲ 25	75	8	▲ 91	▲ 4	11	41	▲ 13	0	14	
プログラム別内訳												
プラネタリウム	43 ▲ 7	50 ▲ 15	65 30	35 8	27 ▲ 45	72 5	67 3	64 17	47 ▲ 24	71 3	68 7	61
科学体験	23 0	23 ▲ 4	27 4	23 0	23 ▲ 2	25 ▲ 1	26 1	25 0	25 ▲ 1	26 0	26 17	9
両方	95 ▲ 10	105 1	104 34	70 1	69 ▲ 43	112 ▲ 7	119 4	115 24	91 10	81 ▲ 3	84 ▲ 10	94
他	1	2	9	2	3	4	5	2	2			
校種別内訳												
こ・保・幼稚園	49	52	58	35	32	64	61	43	45	39	39	40
小学校	103	110	122	85	77	114	122	124	93	98	101	102
中学校	0	3	7	0	1	6	5	10	7	21	8	10
高等学校	1	6	8	5	7	11	11	8	7	10	17	5
支援学校	9	6	10	4	4	18	18	21	13	10	13	7
その他	0	3	0	1	1							

※プログラム別内訳「他」は、施設見学・学区体験・独自プログラム等のみの学校

※その他は、適応指導教室、中学校区の特別支援学級交流会を含む

③ その他の状況

番組別利用回数(予定を含む)

	テーマ	R 6	R 5	R 4	R 3	R 2	R 1	H 3 0	H 2 9
A-1	星座早見盤を使ってみよう	2	2	0	2	0	3	3	4
A-2	月や星の動き	6	9	6	6	5	15	21	18
A-3	太陽と月	2	3	3	0	4	3	2	3
A-4	今夜の星空と太陽系の惑星	8	18	19	11	10	18	27	24
A-5	今夜の星空と宇宙の神秘	0	2	4	3	3	2	4	0
B-1	夜空の物語	65	77	109	74	68	78	86	78
B-2	一般投影	2	7	12	4	6	39	41	25
B-3	学校オリジナルプログラム	1	0	0	0	0	1	2	4
B-4	サンとムーン (R5より導入)	52	32						
C-1	岡山は宇宙に開いた窓	0	2	0	1	0	0	0	0